



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

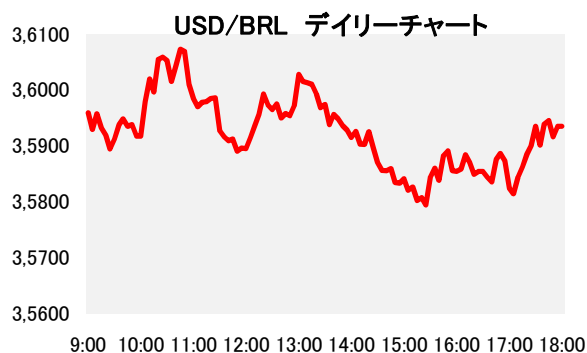
1. マーケット・レート

			5月27日	5月30日	5月31日	6月1日	6月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,6110	3,5690	3,6110	3,6010	3,5930	-0,0080
	BRL/JPY	Spot	30,54	31,03	30,67	30,37	30,34	-0,03
	EUR/USD	Spot	1,1116	1,1139	1,1131	1,1189	1,1153	-0,0036
	USD/JPY	Spot	110,32	111,14	110,68	109,56	108,87	-0,69
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,760	13,786	13,790	13,700	13,725	+0,025
	Future	1Year(p.a.)	13,321	13,188	13,210	13,059	13,051	-0,007
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,940	2,848	2,827	2,734	2,575	-0,159
	USD	1Year(p.a.)	3,006	2,970	2,973	2,833	2,708	-0,125
株式	Bovespa指数		49.051	48.964	48.472	49.013	49.887	875
CDS	CDS Brazil 5y		351,34	350,88	364,60	360,88	352,82	-8,06
商品	CRB指数		186,137	186,137	186,153	186,825	188,025	+1,20

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

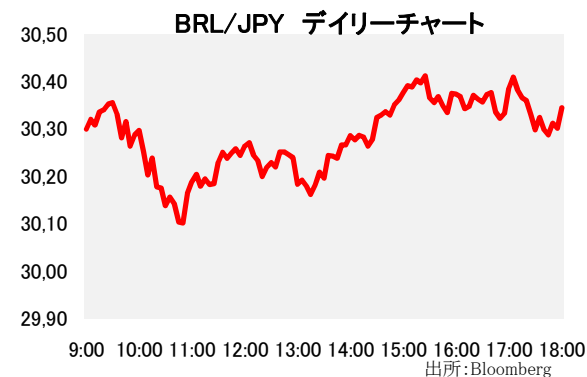
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
鉱工業生産(前月比)	-0.9%	0.1%	1.4%
鉱工業生産(前年比)	-8.7%	-7.2%	-11.5%
CNI設備稼働率(季調済)	--	76.9%	77.2%
(米)チャレンジャー人員削減数(前年比)	--	-26.5%	5.8%
(米)ADP雇用統計	173k	173k	166k
(米)新規失業保険申請件数	270k	267k	268k
(米)失業保険継続受給者数	2150k	2172k	2160k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	43.2	42.0



3. 要人コメント

テメル伯暫定大統領	下院は多くの難しい課題に務めており、今後も下院の協力は不可欠である
-----------	-----------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.6010で寄り付いた後、テメル暫定政権の財政調整の新たな案が本日の深夜に下院で可決されたほか、鉱工業生産が前月比で予想を大きく上回ったことが好感され、レアルは3.58台後半まで買い戻された。しかしOPEC加盟国は新たな生産上限設定で合意できず、任意の生産を事実上容認する方針を継続することになったことで原油価格が下げ幅を拡大すると、レアルは一時的に反落、本日の安値となる3.6110まで売り戻された。引けにかけてレアルは再び買いが優勢となり、本日の高値となる3.5790を付け、結局3.5930でクローズした。
- 先週の米週間新規失業保険申請件数は前週比で減少、3週連続のマイナスとなった。
- 政府が自由に使える歳入の割合を20%から30%に増加する案を深夜にかけて下院が可決した。この案により、予算で割り当てられた資金の割合が減り、調整がしやすくなる。この案は上院での可決が必要。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。